

第80回基本計画部会 議事概要

1 日 時 平成29年7月27日（木） 13:25～14:10

2 場 所 総務省第2庁舎 7階 大会議室

3 出席者

【委員】

西村 清彦（部会長）、北村 行伸（部会長代理）、川崎 茂、清原 慶子、西郷 浩、
白波瀬 佐和子、関根 敏隆、永瀬 伸子、中村 洋一、野呂 順一、宮川 努

【審議協力者】

内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官、総務省統計局統計調査部長、財務省大臣
官房総合政策課調査統計官、文部科学省生涯学習政策局上席生涯学習官、厚生労働省
政策統括官（統計・情報政策担当）、農林水産省大臣官房統計部長、経済産業省大臣
官房調査統計グループ長、国土交通省総合政策局情報政策本部長（大臣官房サイバー
セキュリティ・情報化審議官）、日本銀行調査統計局参事役、東京都総務局統計部長

【事務局（総務省）】

横山大臣官房審議官

統計委員会担当室：山澤室長、肥後次長、永島次長、上田次長

政策統括官（統計基準担当）：三宅政策統括官、阪本統計企画管理官、澤村統計審査
官、宮内企画官

4 議 事

（1）基本計画部会WGでの審議状況について

（2）その他

5 議事概要

（1）基本計画部会WG（ワーキンググループ）の審議状況について

川崎経済統計WG座長から資料1-1に基づき、西郷国民生活・社会統計WG座
長から資料1-2に基づき、北村共通基盤WG座長から資料1-3に基づき、各W
Gの審議状況について報告された。

《経済統計WG》

主な発言は以下のとおり。

- ・不動産関連の統計は、土地取引価格調査など各種の統計があり、統計間の関係が
分かりにくい。公的な統計だけではなく、民間の統計も含めた全体の相関図が作
成されれば、ビッグデータの活用とも関係が明確になるのではないか。そのよう
な検討もお願いしたい。

→これまでは、論点に沿って審議を行って来たが、今後は、御指摘の点も含めて、
広い視点に立って、議論したい。

- ・自動車輸送統計のうちトラック輸送は、GDPとの関係も深く大変重要であるが、公表がGDPの後と遅い。早期化が図られれば、大変有益であることから、例えば、金額の大きい事業所や取得しやすいデータの数値を速報で公表するなどの仕組み作りが検討できないか。また、道路統計は、各種データやビッグデータと組み合わせ活用することも重要ではないか。そのような点も検討していただきたい。

《国民生活・社会統計WG》

主な発言は以下のとおり。

- ・社会保障関連統計については、審議協力者から多岐にわたる指摘があったとのことだが、今後、どのように対応するのか。
- 御指摘の中には、調査の根幹に関わるような内容も含まれているので、まずは、論点を整理する必要がある。
- 複数統計に関連する指摘であり、例示の一つとして調査名が挙げられたと理解している。二次利用の促進については、すでに共通基盤ワーキンググループで検討が進められているので、関連するワーキンググループと連携をとりながら、対応していきたい。
- 現段階では、御指摘について、問題意識を共有したという理解である。最近の経済統計の見直しとの関係では、これまで質的な部分で十分に組み込まなかった教育、生活、世帯といった分野について、統計委員会で問題意識を共有させてもらった。しかし、質的な部分の指標化については、各分野が日進月歩に進んでいることもあり、かなり慎重に進める必要がある。専門的な立場から、分析手法や分析の方向性について、一つの問題提起がされたことは、生産的な意味で良かった。
- ・将来的な方向性を視野に入れながら、考え方を整理するという理解で良いか。
- そのとおり。

《共通基盤WG》

北村座長から、資料の説明に加えて、WGでの審議事項の多くが、統計改革推進会議の最終取りまとめとの整合性を図る必要があることから、審議の進行に時間を要しているが、今後、WGとして取りまとめていきたいとの発言があった。

次回の基本計画部会は、8月24日（木）午前で開催する予定であり、具体的な時間、場所も含め詳細については、事務局から別途連絡する旨、案内された。

以上

<文責 総務省統計委員会担当室 速報のため事後修正の可能性あり>